

あなたと議会をつなぐ

つばた

議会だより

No. 179
2026.10.5

7月・9月会議

- | | | |
|-----|---------|------------|
| P2 | 女性模擬議会 | とどけ！私たちの思い |
| P7 | 議会議案 | 議員定数削減 |
| P8 | 一般質問 | 10人が登壇 |
| P14 | 議会と語ろう会 | 笠谷地区の未来を語る |

科学のまち・つばた
こども科学館に行こう！

裏表紙に
絵札紹介

の
ノーベル賞
目指して学べ
科学のまち

「津幡町からノーベル賞を」に子ども科学館（科学の広場）など、町は「科学のまち」実現に向け様々な取り組みを行っている。

津幡かるた表紙シリーズ 第14弾

津幡町初！ 女性議会開催

模擬

8月19日、町議会議場で一日議員に委嘱された町内在住の女性10人が参加し、模擬議会を開催しました。村田洋美さんが議長になり、9人の女性が議員として登壇。緊張した面持ちながらも、「もっとこうなったらいいのに」「こんな町にしたい」など女性ならではの視点で、それぞれが日ごろ感じている課題や町への提案を、堂々と一般質問しました。

最後に、今回の意見を取りまとめた提言書が可決され、議長の村田さんから吉田町長に渡されました。

空き店舗活用や女性
起業家の支援、交流
イベントの充実を



なかがわ ひさみ
中川 久美さん

感想

女性ならではの視点で見える景色をこのような形で発信させていただき、感謝します。

防犯灯や防犯カメラ
の整備など、今後の
防犯対策は



たがみ たかこ
田上 貴子さん

感想

日ごろの気づきや思いを言葉にして意見する。それを聞いてもらえるという場があるとわかり、よかったです。

部活動の指導者確保
を円滑に進めるため
の支援は



うえたに ゆき
上谷 由喜さん

感想

一人一人が日ごろ感じている課題や願いを自分の言葉で整理し、町に届けようとする姿勢が大切だと感じました。

女性議会を終えて

議長 八十嶋 孝司

女性の声を政治に反映し、地域課題をより現実的に即して考える機会を設けることを目的とし、女性議会を開催しました。当日は参加された皆様から、子育てや教育、福祉、防災など日常に近い課題や町に対する期待など幅広い意見をいただきました。

議会は町民の皆様のさまざまな声を町政に反映させる役割を担っており、多くの町民の声に耳を傾けることが重要です。今回の女性議会を通して女性が政治を身近に感じ、女性の政治参画を広げる良い機会になればと感じました。

誰もが安心して暮らし続けられる まちづくりを提言



参加者のみなさんを囲む吉田町長と八十嶋議長

聞いて！私の意見 とどけ！私たちの想い

議長



むらた ひろみ
村田 洋美さん

感想

初の女性議会が開催され、皆さんが日ごろから感じていることを語られ、議長の私も感動しました。



吉田町長に提言書を渡す村田さん

家庭用雨水タンクの
設置に対する助成を



きたがわ ちえこ
北川 智重子さん

感想

それぞれの思いや意見を伝えるということが大切だと実感しました。誰もが住み続けたいと思える町の実現の一助になればと思いました。

子育て支援など相談
窓口へ行く前段階で
の支援の推進を

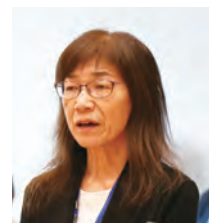


むらなか さとえ
村中 智恵さん

感想

議員がそれぞれの立場で対応されていることがよくわかりました。これからも町民として連携しながら活動していきます。

避難所における女性
や子ども・高齢者な
どへの配慮を



こんい よしみ
紺井 好美さん

感想

もっと意見、声を伝えていければと思います。次の議員を選ぶときの考えが変わりました。議会だよりの見方も変わってくると思いました。

子ども達が安心して
過ごせる学童保育の
環境改善を



くりはら みゆき
栗原 美雪さん

感想

議会の様子を少しでも知ることができ、勉強になりました。町政について、今後も関心を寄せていきたいと思っています。

検診体制と医療環境
のさらなる充実を

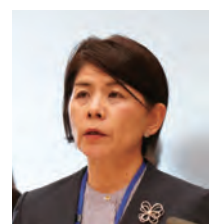


かつざき いつこ
勝崎 伊津子さん

感想

一般町民の意見に耳を傾け、行政に生かしてほしい。国や県からより多くの予算をもらえるよう頑張ってください。

教育支援センター
「パイン教室」の利
用状況や成果は



はっとり みゆき
服部 美雪さん

感想

新しい意見をどう取り込んでいくか。津幡町の良さを保ちつつ、若者が参画できる場、仕組みを作り出すことが必要だと思いました。



会議録はこちら。
質問・答弁や提言書はこちらから
確認ください。



動画の視聴はこちら。

議案18件・認定9件・同意1件・議会議案1件
一般質問には、10人が登壇（8～12ページ）
※採決結果は、6ページをご覧ください。

9月会議では、一般会計予算7億3905万円の増額補正予算などを可決しました。
主な内容は、商工業振興促進助成費や小中学校の災害補修費（地震）などです。

給水車と給水タンクを購入 速やかな給水活動が可能に！



町防災総合訓練における給水訓練



英田公民館長 本田さん

断水時に備えた重要な防災設備として、地域の安心につながります。

議会の視点



断水時の多拠点同時給水を

これまで町防災総合訓練では、給水車と組立式給水タンクを用いて、給水訓練を実施してきた。
令和6年能登半島地震の被災経験を生かし、各地域の拠点などに組立式給水タンクを配備することで速やかな給水が可能となる。

水道事業会計

2952万円

町では、断水時への対応を強化するため加圧式給水車（3000ℓ）1台と設置型組立式給水タンク（1000ℓ）6基を購入する。
水道の断水時のほか、防災訓練などで活用される。
これにより給水車は2台、設置型組立式給水タンクは8基となる。

河北潟干拓地 外周道路の復旧工事進む

請負契約の締結について（道路災害復旧工事）

入札額 3億7015万円

令和6年能登半島地震で被災した河北潟干拓地内の町道湖東1号線のうち、湖北大橋から湖南大橋までの約3kmを3工区に分けて道路復旧工事の請負契約を締結した。今回の請負契約分は来年3月完成予定となっている。

なお、湖南大橋付近から内灘町方面の約400mは、本年10月中に工事完了予定である。



来春、桜を見にいこう

※金額はすべて1万円未満切り捨てで記載しています

委員会審査

予算決算、総務産業建設、文教生活福祉の各常任委員会と分科会の主な審査内容を紹介します。

総務課

簡易トイレ、ポータブル電源、パーティションなどを配備

財産の取得（災害備蓄物資）

Q 購入後、どこに保管するのか。
A 町内の小中学校に分散して備蓄する予定。

生涯教育課

町史編さん本格的にスタート

町史編さん事業費

Q 編集委員の構成は。

A 専門家9人で構成する。

Q 完成までの期間と事業費は。

A 事業期間は11年、2億円の事業費を見込む。



津幡の歴史に興味津々

商工観光課

新たな企業誘致へ

財産の取得（東荒屋地区工場用地）

Q 何区画造成するのか。また調整池は。
A 6区画を予定し、それぞれに調整池を設置。



地元雇用の促進に期待

子育て支援課

学童をクマ被害から守れ

放課後児童健全育成事業費

Q クマよけスプレ어의使用方法について、職員への適切な指導と訓練の実施が必要では。

A 今後、運用マニュアルの整備や使用訓練の実施を検討する。

子育て支援課

保護者に配慮した申込方法

保育施設入所支援システム改修事業

Q 年度途中入園希望者の申請時期が変わるのか。
A 入園希望月の2か月前という従来の受付期間に加えて、より早い前年度の段階からあらかじめ申請を受け付けることができるよう、制度の見直しに伴うシステム改修を行う。

これにより、保護者が職場復帰の時期を計画しやすくなるとともに、施設側では子どもの受入れ準備が進めやすくなる。



年度途中入園の申込が改善

来期から議員定数15人に！

町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例が可決

〈提案理由要旨〉
本町における議員のなり手不足の現状や人口、財政状況、議会運営の実態に加え、人口規模が近県内自治体の議員定数なども総合的に勘案し議論をしてきた。その結果、議員自らが身を切る改革に取り組むことが必要であると判断した。

議員定数を1人削減した場合でも、議会としての監視機能や政策立案機能を維持しながら、多様な町民の意見を反映できる体制は確保できるものと考ええる。

以上のことから、議会機能を維持しながら、将来にわたり安定した議会運営を図るため、議員定数を1人削減しようとするものである。

議会議案第1号	
提案者	酒井 義光 議員
賛成者	小町 実 議員
同	多賀 吉一 議員
同	向 正則 議員
同	道下 政博 議員

9月会議の最終日、議員定数の適正化を図るため、定数削減の議会議案が提出された。
討論には6人が登壇し、賛否についてそれぞれが意見を述べたのち採決が行われ、賛成10人、反対5人で可決された。

来々4月実施予定の選挙から適用される。

全議案の結果はこちらから

7月
議決結果



9月
議決結果



採決結果

賛否の分かれた議案のみを掲載しています

7月会議（7/17）・9月会議（9/4～9/11）

9月会議で審査した請願・陳情は、ありませんでした。

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 除：除斥 退：議場に不在（棄権） ー：議長は採決に加わらない

議 案 名		結果															
(議案名は一部省略してあります)		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
		池野	柴田	東	中島	小倉	小町	竹内	八十嶋	西村	酒井	塩谷	多賀	向	道下	谷口	河上
		翔吾	洋一	克彦	敏勝	一郎	実	竜也	孝司	稔	光	道子	吉一	正則	政博	正一	孝夫
7月会議 議案3件中3件全会一致で可決																	
9月会議 議案20件中19件全会一致で可決 (4～5ページに関連記事掲載)																	
議会議案																	
町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例		可決	○	×	○	×	○	○	○	ー	×	○	×	○	○	○	×
【同意】町教育委員会委員任命につき同意を求めることについて (二羽 由美氏の任命に同意) …全員賛成																	

活動報告

研修、視察、災害対応など
議会の活動を報告します。

討論

町議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例

反対

議席数減で入り口が狭くなり、現職有利、新人が出にくくなる。逆である。まず議員の仕事の実態を町民に説明するべきだ。

中島 敏勝 議員

報酬増のために定数を減らすのではなく、本当に必要な議員数は何人なのかを、町の将来や議会の役割を踏まえて議論すべきだ。

柴田 洋一 議員

賛成

定数削減を新たな議会改革の始まりと位置づけ、将来の重要な一歩として、議員のなり手不足の解消と議会機能の充実を目指す。

小町 実 議員

今は量よりも質の時代である。議会力ならびに議員力の向上のため、身を切る改革の一つとして賛成する。

東 克彦 議員

議席をかけた競争が、少数意見のくみ上げに一層の勢いをもたらし議会品質が向上すると解釈し賛成する。

池野 翔吾 議員

全議員による協議会で議論を重ねたが、最終的には反対意見が出ておらずコンセンサスが得られたのではないかな。

竹内 竜也 議員

8月27日からの大雨 災害対策支援本部設置

8月27日から県内を襲った大雨に対し、町災害対策本部の設置に併せて、議会においても災害対策支援本部を設置し対応にあたりました。

議員の安否確認を行い、八十嶋議長、小町副議長が支援本部にて情報収集にあたりました。

町内では一部農地などに被害がありましたが、人的被害は認められませんでした。

28日、町災害対策本部が町災害警戒本部へ移行したことから、議会においても災害対策支援本部を解散しました。



危険な水位に達した能瀬川（中山地内）

視察・研修など

6月24日 視察受入

神奈川県葉山町議会

議会の災害対応について

7月22日 議員研修会

議長・副議長・委員長研修会

町村議会を取り巻く現状と課題について

講師 全国町村議会議長会

議事調査部職員

7月29日 視察受入

広島県府中市議会

のーと津幡について

8月8日 議員研修会

河北都市議長会

石川県成長戦略

住みやすく、働きやすい、活力あふれる石川県の実現

講師 石川県企画振興部

企画課職員

8月26日 議員研修会

議員・監査委員合同研修会

時代の動乱をどう生き抜くか

インターネットを武器に

読み解く

講師 手嶋 龍一氏

採決結果を受け、議員報酬の増額について検討を求めるため、特別職報酬等審議会の開催を町長へ要請。





各議員のQRコードから
一般質問が視聴できます。

学校体育館

避難所となる体育館に空調設置を

答弁 一日も早く実現する



みちた まさひろ
道下 政博 議員

Q 避難所となる学校体育館の空調を早期に設置せよ。

A 10年度までに中学校体育館の空調設備設計を着手するとしていたが、前倒しし、できるだけ早く設計に着手する。

指定避難所となる学校体育館の空調設備設置が一日も早く実現できるよう取り組む。

スフィア基準とは
人間として尊厳ある生活を営むための人道支援活動に対する最低基準



こんな質問も

避難所の環境

Q スフィア基準を目指し環境を改善せよ。

A 目標として優先課題を整理し環境改善に努める。

防災教育

全世代型プログラムを展開せよ

答弁 新たに作成・展開は考えていない



あずま かつひこ
東 克彦 議員

Q 共助の意識と知識を高め、地域防災力の向上を進める必要がある。また、防災士が活躍できる場を創出するためにも、全世代型の防災リーダー育成プログラムを展開せよ。

A 新たに全世代型の防災リーダー育成プログラムを作成し展開することは考えていない。

防災教育や地域の防災活動の取り組みの効果や課題を検証しながら、幅広い世代の町民の防災意識の向上、地域防災力の強化につなげたい。

こんな質問も

避難訓練コンサート

Q シグナスで実施せよ。

A 災害発生時の安全な避難経路や避難方法の再確認も可能となることから実現させたい。



愛媛県松山市で展開されている全世代型防災

災害対応

防災室新設で防災体制の強化を

答弁 設置に向け組織体制を見直す



いけの しょうご
池野 翔吾 議員

Q 地域防災マネージャー資格を有する退職自衛官を「防災監」などの防災担当職員として配置した「防災室」を設置し、本町の防災体制を抜本的に強化せよ。

A 防災室設置に向け、現在、防災・災害対応をしている総務課にある危機管理対策室の業務内容や職員配置など組織体制を見直す。
退職自衛官の雇用についても検討する。



自治体と自衛隊の連携を円滑に
(防衛省提供)

こんな質問も

財政戦略

Q 財政の状況と中長期的な見通しは。

A 現在は問題ないとみている。常に住民サービスを向上させ、将来への投資と財政規律のバランスを考える。

大相撲

町をあげて郷土力士の応援を

答弁 応援のぼり旗などを設置する



こくら いちろう
小倉 一郎 議員

Q 津幡町出身の力士を応援するため、のぼり旗などの応援グッズを作成してはどうか。

A 関取応援用のぼり旗30本を製作。顔出しパネルは現在、製作中。今後、公用車に貼るマグネットシートなどの製作も検討していきたい。

Q のぼり旗などを町内の駅や施設などに設置し、町民の声援を形に表す取り組みを展開せよ。

A 9月場所から役場庁舎など公共施設を中心に設置。今後は、駅前や商業施設などにも展開できないか関係機関と協議していきたい。



広がれ！応援の輪

こんな質問も

個別避難計画

Q 災害時に支援が必要な人の個別避難計画作成に関する条例を制定せよ。

A 災害時に確実に機能する計画とするため、防災部局と連携しながら協議する。



一般質問とは…議員が町政全般にわたり、執行機関である町に対して、報告や説明を求めたり質問することを行います。



学校待機

長引く場合の対応は

答弁

危機管理マニュアルを改善していく



たけうち たつや
竹内 竜也 議員

Q 災害や事件などで児童生徒の校内待機が長時間になる場合、保護者が迎えに来られないときなどは、学校はどのように対応するのか。

A 長時間の待機や学校での宿泊を伴う事態も想定し、保護者アンケートなどを参考に課題を精査する。また、危機管理マニュアルを改善し対応していく。



もしもに備える（井上小学校備蓄品の一例）

こんな質問も

災害用備蓄

Q 学校のための備蓄状況は。

A 現時点では児童生徒用の備蓄品は保管していない。

学校体育館

今できる熱中症対策を

答弁

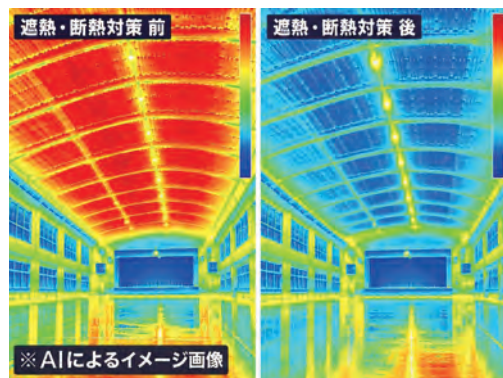
今年度中に空調設備整備を補正予算で



しばた よういち
柴田 洋一 議員

Q 10年度に実施設計を行った場合、エアコンが整備されるまでに数年を要する。エアコン導入後にも効果が持続する遮熱・断熱対策について、先行して実施する考えはあるか。

A 遮熱・断熱対策を含め、一体的かつ短期間に施工することが、効率的かつ経済的である。一日でも早い空調設備整備に向け、今年度中には、中学校体育館の実施設計を補正予算で対応したい。



限られた予算の中でも費用対効果が高い対策を

こんな質問も

避難所の分散備蓄

Q 拠点避難所に災害発生直後に必要となる物資を直接配置する考えは。

A 今年度中に飲料水、非常食を中心に備蓄品の設置を予定している。

クマ対策

里山の緩衝帯整備を

答弁

各種制度を活用し、実施している



なかしま としかつ
中島 敏勝 議員

Q クマが出没する危険な場所は優先的に緩衝帯整備を。

A 地域環境やクマなどの出没状況を踏まえ各種制度の活用により必要な環境整備を行っている。

Q AIシステムの導入を。

A 県から4台のカメラを無償で借りている。効果などを検証し、より精度の高いAI検知システムの導入について検討する。



クマが出没しない対策を

こんな質問も

ペット同行避難

Q 防災訓練にペット同行避難を。

A 必要に応じて実施している。今後、充実を図る。

学校体育館

エアコンの設置を

答弁

今年度中に実施設計に着手



しおた みちこ
塩谷 道子 議員

Q ニつの中学校体育館へのエアコン設置の計画は。

A 中学校の体育館空調設備の実施設計を今年度中に着手し、その後、小学校体育館の整備も速やかに実施する。

Q 工期は。

A 実施設計には、半年から10か月。その後の工事期間については、おおむね10か月から1年を見込む。



エアコン設置一歩前進に大拍手

こんな質問も

自衛官募集

Q 本人の同意のない個人情報提供は、プライバシーの侵害である。依頼があっても断ってほしい。

A 国の方針を理解した上で、法令遵守はもとより、個人情報保護との調和を図りながら慎重に対応する。



10月31日
(土)
10時から井上コミュニティ
プラザ詳しくは
こちらから申し込みは
こちらから

議会では、さまざまな活動を通して地域課題に取り組んでいます。

議会運営委員会

視察

北海道南幌町議会 次世代の議員育成

7/14

視察
内容議員のなり手不足対策や開かれた議会の
取り組みを学ぶ

南幌町議会は、「開かれた議会改革」を目指し、議会マニフェスト（公約）作成やハラスメント条例制定などの活動が評価され、全国表彰を受けた。全国的に議員のなり手不足が深刻化する中、今年同町では現役議員が講師を務め、新たな候補者を育成する研修会を開催している。

本町でも、こうした先進地の取り組みを参考に、住民に信頼される議会を目指し、今後の議会活動に生かしていく。

研修

コンプライアンス・ハラスメント防止研修

7/31

研修
内容議員のコンプライアンス
～「やるべきこと」と「やってはいけないこと」～

議員としての資質向上を目指す

議会における、あらゆるハラスメントを防止し、互いの人格と尊厳を尊重するため、研修を実施した。

議員を取り巻く環境（対職員・町民など）は一般企業とは異なるため、議会の特性に応じた対策の構築が課題である。議員の資質確保と議会力向上のため、今後も定期的な研修の実施が必要と考える。

視察

県森林公園活性化特別委員会

石川県森林公園「かもいけ橋」

8/26

視察
内容

老朽化が著しい「かもいけ橋」現地視察

森林公園のシンボルとも言える「かもいけ橋」が老朽化により点検が必要となるため通行止めとなっている。補修には多額な費用が見込まれるが、今後、安全確保を大前提とした通行の再開を、県に要望することとした。

また、豪雨や能登半島地震からの早期復旧も併せて求めている。



安全対策を求める

選挙管理委員

にしむら みのる
西村 稔 議員選考方法はどのように
行われているか。

法令にのっとり適正に行っている

Q 選挙管理委員の選考はどのように行われているか。

A 法令にのっとり、人格が高潔で公正な識見のある方を、議会において選挙を行い決定している。地区に偏りのないよう配慮をしている。



適正な選挙管理を

こんな質問も

投票立会人

Q 投票立会人の選任は。

A 法令にのっとり選挙権を有する方の中から選任している。

特別支援児童

こまち みのる
小町 実 議員地域ぐるみの見守り活動を
関係機関や地域などと連携

Q 子どもの予期せぬ校外への抜け出し事故を起こさないための、学校の取り組みは。

A 各学校の危機管理マニュアルで、校内の確認と警察への通報を同時に行う手順などの追加を検討する。

Q 地域ぐるみの見守り活動は。

A 学校、PTA、警察や地域の防犯ボランティアとの連携による防犯パトロールを推進しており、協力家庭や事業所と連携し、地域ぐるみの見守り体制をさらに充実させていく。



地域の力を借りて

こんな質問も

豪雨被害

Q 今回の豪雨対応をどのように検証したか。

A 課題を洗い出し、災害対応のさらなる充実につなげていく。



各議員のQRコードから
一般質問が視聴できます。

里山の暮らしを未来へつなぐ 笠谷地区

豊かな自然と人のつながりを、次の世代へ

議会の 視点



笠谷地区の課題と可能性を考える

笠谷地区は、豊かな自然に恵まれる一方、人口減少や高齢化、災害への備えなど多くの課題を抱えている。近年の豪雨では孤立した地域もあり、道路や法面の復旧、避難所や備蓄、情報伝達など、安全・安心な暮らしを守る対策が求められている。

また、保育園がなくなり、小学校の児童数も減少している。若い世帯が少なく草刈りや除雪

などの担い手不足も深刻である。

一方、三世帯同居や、空き家と店舗を活用した飲食店の開業など、新たな定住の動きもみられる。豊かな自然や地域のつながりを生かし、若い世代や移住者が「住みたい」「戻ってきたい」と思える地域づくりに向け、防災、子育て、空き家活用などを一体的に進める必要がある。



地域の課題にみんなで向き合った意見交換会



実施報告書



意見・提言
への対応



映像を交えながら、議員が解説（議会報告会）

8年4月11日開催

議会と語ろう会
（英田地区）
での意見に対する
町の回答



意見・提言
に対する回答

- Q** 種谷地区防災センターは指定避難所にならないのか。
- A** 土砂災害警戒区域内にあり、難しい状況である。
- Q** 英田公民館にマンホールトイレの設置を。
- A** 10年度に整備工事の実施を予定。
- Q** 英田公民館に、多目的トイレを整備してほしい。
- A** 老朽化が著しい公民館から優先順位をつけ、大規模改修に取り組む必要があり、その中で対応を検討する。
- Q** 竹を切るなどイノシシ対策を。緩衝帯整備事業の実施を希望される区は、農林振興課へ。

参加者の

声

防災

- ・発電機、照明機器をそろえてほしい。
- ・要介護者の避難体制を作るべき。
- ・防災無線を繰り返し鳴らしてほしい。

地域コミュニティのあり方

- ・人手不足で草刈りできない。
- ・移動マーケットを定期巡回してほしい。
- ・青年団の復活を。



定住促進・子育て

- ・高齢者対策として公営の集合住宅があるといい。
- ・笠野小学校に校区外の児童も来られるように。
- ・小学校の統合も考えなければならない。

その他

- ・のるーとのエリアを早く笠谷地区へ広げてほしい。
- ・鳥越の新しい交差点に信号機設置を。
- ・イノシシの被害が多く、対策をしてほしい。

ピックアップ

備蓄倉庫が低いところにある

議会の感想

洪水時の水位などを検証し対策をするべきだ。

公民館を新しくしてほしい

議会の感想

コミュニティセンター化を図る上でも必要なことだ。

一人暮らしの見守り支援体制を

議会の感想

郵便局、新聞配達などさまざまな支援も組み入れたらよい。

道路の修理を

議会の感想

陥没や崩れの進行もあるので、見つけたらすぐ役場へ連絡を。

議会と語ろう会

8/8
(土)

笠野公民館

第1部の議会報告では、委員会審査の内容と大規模災害時における議会の対応を説明しました。

第2部の意見交換会では、4つのグループに分かれ、日頃から感じている町への疑問や要望だけでなく、自分の考えなどを気軽に発言しあえる和やかなコミュニケーションの場が生まれました。



ガ ッ パ GAPPA津幡

代表 にしむら あきこ
西村 晶子

津幡町部活動 地域移行クラブ（水泳）

津幡中学校水泳部の廃部により、部活動の地域移行をさせていただきました。津幡町の協力のもと、津幡中学校、アザレアのプールをお借りして練習しております。水泳は生涯スポーツであり、何歳になっても一人でできるスポーツです。若い頃に学んだ泳力は一生衰えることはありません。月に一度は石川県の大会に出場してスキルと精神力の向上を目指し日々練習を重ねております。

今年入部した1年生は1週間で泳げるようになりました。

問い合わせ歓迎いたします！

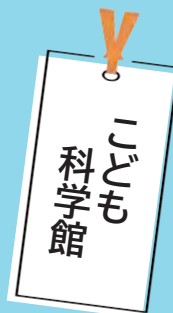


information

- 活動場所 津幡中学校プール
アザレアプール
- 活動日時 火・金曜日 夕方から
土曜日 13時から
- 連絡先 hiropan9@gmail.com
(西村)

- Q これからどのような町になってほしいですか。
A アザレアのプールを使って健康寿命を延ばし、石川県で一番の長寿の町になってほしいです。
Q 津幡町の好きなスポットはどこですか。
A アザレアです。色んな年齢の方が楽しく泳いでいる姿はとてもうれしくなります。

表紙の 風景



表紙の 題字は

津幡町こども科学館は、文化会館「シグナス」2階にある入館無料の施設です。館内には廃材などを利用した手作りの科学玩具が多数展示され、直接見て、触れて、遊びながら科学の不思議を楽しんで体験できます。



井上小学校6年
中谷 悠之介さん
の作品です



題字を書きました

今年、井上小学校は、創立百五十周年という記念すべき年を迎えました。ぼくたちは、校訓である「至誠・勤労・規律」や、みんなで意識をしている「自立・合い・あいさつ」を大切にしながら、毎日を過ごしています。

井上小学校の一番の自慢は、気持ちのよいあいさつです。毎朝、友達や先生方、地域の方たちに、元気な声で、「おはようございます！」というあいさつをし、学校や地域が笑顔でいっぱいになります。

これまで井上小学校を築いてきてくれた卒業生や、いつも井上つ子のことを考えて支えてくださる地域の方たちへの感謝の気持ちを忘れずに、これからも温かい人とのつながりを大切にしていきます。

12月会議 12月4日（金）～

会議日程 ※傍聴受付は1時間前から

12月4日（金） 13時30分～ 提案理由の説明
12月7日（月） 10時～ 町政一般質問

受付場所 役場庁舎4階 傍聴受付カウンター

議会を傍聴
しませんか



日程は変更になる場合があります
詳しくは、町議会HPをご覧ください。下記まで
（問合せ先）議会事務局 ☎288-6410

